

誤 ⇒ 正 下線付き部が修正部

鋼橋編

P235

表2-124 発動発電機規格

工 法	規 格
トラッククレーン	排出ガス対策型 45KVA
トラッククレーンによるベント工法	
ケーブルクレーン	排出ガス対策型 100KVA
ケーブルクレーンによるベント工法	
ケーブルエレクション	
送出し	
トラベラークレーン	

表 2-124 発動発電機規格 (P.235)

工 法	規 格
トラッククレーン	排出ガス対策型 45KVA
トラッククレーンによるベント工法	
ケーブルクレーン	排出ガス対策型 <u>125KVA</u>
ケーブルクレーンによるベント工法	
ケーブルエレクション	
送出し	
トラベラークレーン	

P248

表2-143 送出し作業歩掛

使用機械	日当り施工量 (m/日)	編成人員 (人) (注)7		諸雑費率 (%)
送出し装置	20	送出し装置 設置橋台・脚	橋梁世話役 n < 4 1	(注)3
			n ≥ 5 2	
		橋梁特殊工 (n+2)+2		
トイ'レス-ラ 送出し装置	20~50	橋台・橋脚上	橋梁世話役 n < 4 1 × α	3
			n ≥ 5 2 × α	
		橋梁特殊工 [(n × 2) + 2] × α		
自走台車	1日/1径間	駆動装置	橋梁世話役 n < 4 1	
			n ≥ 5 2	
		橋梁特殊工 (n × 2) + 2		
		橋梁世話役 n < 2 1		
		n ≥ 3 2		
		橋梁特殊工 n1 × n2 × 2		

表 2-143 送出し作業歩掛 (P.248)

使用機械	日当り施工量 (m/日)	編成人員 (人) (注)7		諸雑費率 (%)
送出し装置	20	送出し装置 設置橋台・脚	橋梁世話役 n < 4 1	(注)3
			n ≥ <u>4</u> 2	
		橋梁特殊工 (n × 2) + 2		
トイ'レス-ラ 送出し装置	20~50	橋台・橋脚上	橋梁世話役 n < 4 1 × α	3
			n ≥ <u>4</u> 2 × α	
		橋梁特殊工 [(n × 2) + 2] × α		
自走台車	1日/1径間	駆動装置	橋梁世話役 n < 4 1	
			n ≥ <u>4</u> 2	
		橋梁特殊工 (n × 2) + 2		
		橋梁世話役 n < 2 1		
		n ≥ <u>2</u> 2		
		橋梁特殊工 n1 × n2 × 2		

P274

表2-176 少数主桁橋架設工歩掛

工 法	橋梁形式	日当り架設質量 Dw (t/日)	編成人員 (人)		諸雑費率 (%)
トラッククレーン	少数主桁橋 (飯桁)	Dw = $\frac{W}{0.21 \cdot a1 \cdot n}$ ただし 9 ≤ Dw ≤ 45 t/日	橋梁世話役 1	(注)6	5
			橋梁特殊工 5		
			普通作業員 1		
					(4)

表 2-176 少数主桁橋架設工歩掛 (P.274)

工 法	橋梁形式	日当り架設質量 Dw (t/日)	編成人員 (人)		諸雑費率 (%)
トラッククレーン	少数主桁橋 (飯桁)	Dw = $\frac{W}{0.21 \cdot a1 \cdot n}$ ただし <u>Dw ≥ 9 t/日</u>	橋梁世話役 1	(注)6	5
			橋梁特殊工 5		
			普通作業員 1		
					(4)

P178

表2-178 付表-1 溶接実延長による係数(α1)

実延長 (m)	計係数α1	実延長 (m)	計係数α2	実延長 (m)	計係数α2
20	1.442	120	1.794	220	1.932
40	1.569	140	1.828	240	1.953
60	1.649	160	1.858	260	1.972
80	1.708	180	1.885	280	1.990
100	1.755	200	1.910	300	2.007

表2-178 付表-1 溶接実延長による係数(α1) (P275)

実延長 (m)	<u>係数α1</u>	実延長 (m)	<u>係数α1</u>	実延長 (m)	<u>係数α1</u>
20	<u>1.442</u>	120	<u>1.794</u>	220	<u>1.932</u>
40	<u>1.569</u>	140	<u>1.828</u>	240	<u>1.953</u>
60	<u>1.649</u>	160	<u>1.858</u>	260	<u>1.972</u>
80	<u>1.708</u>	180	<u>1.885</u>	280	<u>1.990</u>
100	<u>1.755</u>	200	<u>1.910</u>	300	<u>2.007</u>

P321

第2-4号 鋼床版現場溶接工内訳書

項目	名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
労務費	橋梁世話役		人	27.4	27,500	753,500	所要日数=27.4日
	橋梁特殊工		"	82.2	24,200	1,989,240	
	※橋梁特殊工		"	109.6	24,200	2,652,320	
機械損料	鋼床版溶接		日	47.0	11,200	526,400	27.4日 × 1.7=47日
	機械器具損料						(表2-119より)
	鋼床版溶接材料		m	306.5	4,070	1,247,455	(表2-120より)
諸雑費			式	1		863,210	労務費 × 16%
	計					8,032,125	

第2-4号 鋼床版現場溶接工内訳書 (P.321)

項目	名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
労務費	橋梁世話役		人	27.4	27,500	753,500	所要日数=27.4日
	橋梁特殊工		"	82.2	24,200	1,989,240	
	※橋梁特殊工		"	109.6	24,200	2,652,320	
機械損料	鋼床版溶接		日	47.0	11,200	526,400	27.4日 × 1.7=47日
	機械器具損料						(表2-119より)
	鋼床版溶接材料		m	306.5	4,070	1,247,455	(表2-120より)
諸雑費			式	1		<u>1,147,026</u>	<u>上記計 × 16%</u>
	計					<u>8,315,941</u>	

P321

第2-5号 Uリブ溶接工内訳書

項目	名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
労務費	橋梁世話役		人	8.6	27,500	236,500	所要日数= 8.6日
	橋梁特殊工		"	17.2	24,200	416,240	
	※橋梁特殊工		"	34.4	24,200	832,480	
機械損料	Uリブ溶接		日	15.0	3,310	49,650	8.6日 × 1.7=15日
	機械器具損料						(表2-121より)
	Uリブ溶接材料		個	95	711	67,545	(表2-122より)
諸雑費			式	1		163,374	労務費 × 11%
	計					1,765,789	

第2-5号 Uリブ溶接工内訳書 (P.321)

項目	名 称	規 格	単 位	数 量	単 価	金 額	備 考
労務費	橋梁世話役		人	8.6	27,500	236,500	所要日数= 8.6日
	橋梁特殊工		"	17.2	24,200	416,240	
	※橋梁特殊工		"	34.4	24,200	832,480	
機械損料	Uリブ溶接		日	15.0	3,310	49,650	8.6日 × 1.7=15日
	機械器具損料						(表2-121より)
	Uリブ溶接材料		個	95	711	67,545	(表2-122より)
諸雑費			式	1		<u>176,266</u>	<u>上記計 × 11%</u>
	計					<u>1,778,681</u>	

誤 → 正

下線付き部が修正部

u003cspan style="color: red;">使用量 = 設計量 * (1 ± k)

p720 (注) 4. 使用量 = 設計量 * (1 * k)

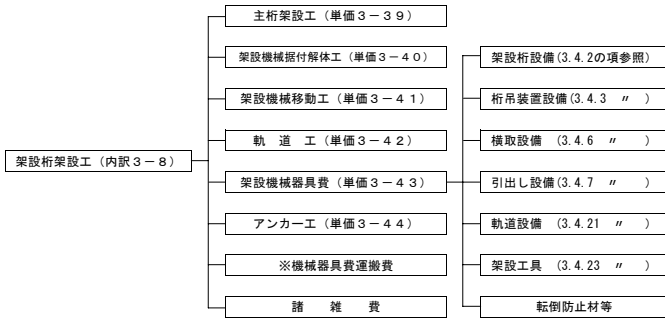
p721 表3-98 せげんト取卸用トラックレン機種・規格

せげんト質量	トラックレンの規格
～11.0	油圧式 16 t
11.1～12.0	油圧式 16 t
12.1～15.0	油圧式 25 t
15.1～17.0	油圧式 30 t
17.1～19.0	油圧式 45 t
19.0～21.0	油圧式 50 t
21.1～24.0	油圧式 100 t
24.1～33.0	油圧式 200 t

表 3-98 せげんト取卸用トラックレン機種・規格

せげんト質量	トラックレンの規格
～11.0	油圧伸縮ゾク型 16 t
11.1～12.0	油圧伸縮ゾク型 20 t
12.1～15.0	油圧伸縮ゾク型 25 t
15.1～17.0	油圧伸縮ゾク型 30 t
17.1～19.0	油圧伸縮ゾク型 45 t
19.0～21.0	油圧伸縮ゾク型 50 t
21.1～24.0	油圧伸縮ゾク型 100 t
24.1～33.0	油圧伸縮ゾク型 120 t

p780 架設桁による架設の積算は次表の通り



架設桁による架設の積算は次表の通り



p787 プレテンション桁 (桁下設置) 主桁架設編成人員および使用トラックレン (JIS A 5373-2000)

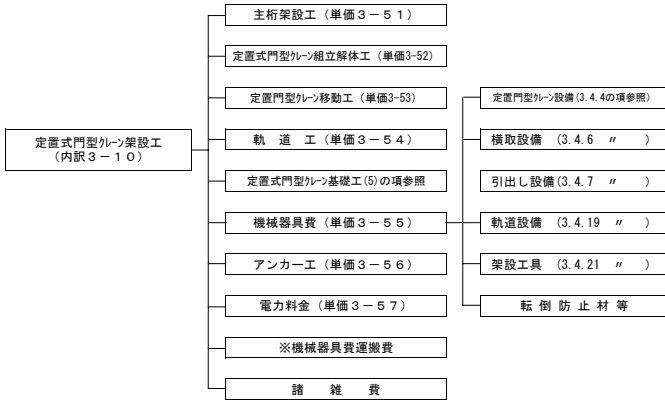
プレテンション桁 (桁下設置) 主桁架設編成人員および使用トラックレン (JIS A 5373-2004)

p788 プレテンション桁 (橋台上背面設置) 主桁架設編成人員および使用トラックレン (JIS A 5373-2000)

プレテンション桁 (橋台背面設置) 主桁架設編成人員および使用トラックレン (JIS A 5373-2004)

p792 定置式門型クレーンによる架設の積算は次表のとおり

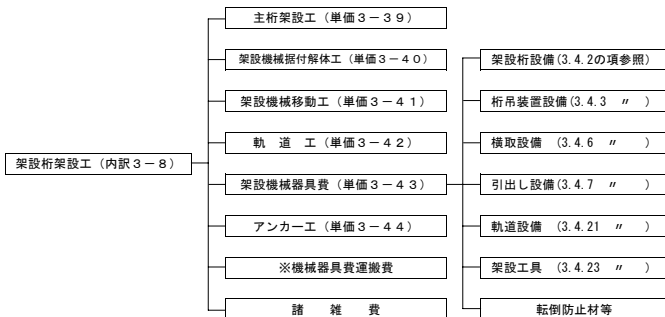
定置式門型クレーンによる架設の積算は次表の通り



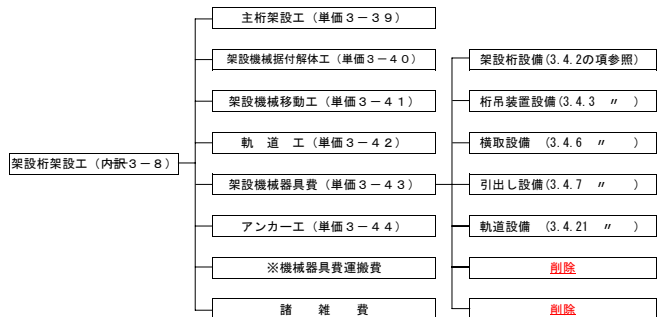
p855 3.7.4 トラックレンによる架設 プレテンション JIS A 5373 -2000 (橋台背面架設)

3.7.4 トラックレンによる架設 プレテンション JIS A 5373 -2004 (橋台背面架設)

p860 架設桁による架設の積算は次表の通り



架設桁による架設の積算は次表の通り



p876 1. 形式 PCポストテンション単純T桁橋

1. 形式 PC合成げた橋 (PC合成床版タイプ)

誤 → 正 下線付き部が修正部

p612 表3-3 PC桁架設工法の適用性

構造形式	単 純 桁
	連 続 桁
	ラ ー メ ン
	ア ー チ
	傾 張 橋
	ト ラ ス 橋

表3-3 PC桁架設工法の適用性

構造形式	単 純 桁
	連 続 桁
	ラ ー メ ン
	ア ー チ
	<u>斜 張 橋</u>
	ト ラ ス 橋

p918 単価3-9号表 接続工 2200KN(225t)型

(1組当り)

名 称	規 格	単 価	数 量	単 価	金 額	摘 要
橋梁世話役		人	0.08	27,500	2,200	表3-103,105 1/13*1
橋梁特殊工		〃	0.15	24,200	3,630	表3-103,105 1/13*2
普通作業員		〃	0.15	13,900	2,085	表3-103,105 1/13*2
接 続 具	2200KN(225t)型	組	1	20,800	20,800	
諸 雑 費	労務費計の8%	式	1		633	表3-104
計					29,348	29,348円/組

単価3-9号表 接続工 2200KN(225t)型

(1組当り)

名 称	規 格	単 価	数 量	単 価	金 額	摘 要
橋梁世話役		人	0.08	27,500	2,200	表3-103,105 1/13*1
橋梁特殊工		〃	0.15	24,200	3,630	表3-103,105 1/13*2
普通作業員		〃	0.15	13,900	2,085	表3-103,105 1/13*2
接 続 具	2200KN(225t)型	組	1		<u>39,520</u>	<u>39,520</u>
諸 雑 費	労務費計の8%	式	1		633	表3-104
計					<u>48,068</u>	<u>48,068円/組</u>

p651 表3-47 セグメント調整設備の構成機器の規格数量表

(PC桁1本当り)

PC桁質量(t)	60t 以上		
	3	5	7
セグメント数 (n)			
引出し用重量台車	直線型耐力294.2KN (直線型耐力30t)	直線型耐力294.2KN (直線型耐力30t)	直線型耐力294.2KN (直線型耐力30t)
調整用重量台車	直線型耐力147.1KN (直線型耐力15t) 4台	直線型耐力147.1KN (直線型耐力15t) 8台	直線型耐力147.1KN (直線型耐力15t) 12台
レバーブロック	29.4KN (3.0t) 4台	29.4KN (3.0t) 4台	29.4KN (3.0t) 4台

表3-47 セグメント調整設備の構成機器の規格数量表

(PC桁1本当り)

PC桁質量(t)	60t 以下		
	3	5	7
セグメント数 (n)			
引出し用重量台車	直線型耐力294.2KN (直線型耐力30t)	直線型耐力294.2KN (直線型耐力30t)	直線型耐力294.2KN (直線型耐力30t)
調整用重量台車	直線型耐力147.1KN (直線型耐力15t) 4台	直線型耐力147.1KN (直線型耐力15t) 8台	直線型耐力147.1KN (直線型耐力15t) 12台
レバーブロック	29.4KN (3.0t) 4台	29.4KN (3.0t) 4台	29.4KN (3.0t) 4台

PC桁質量(t)	80t 以上		
	3	5	7
セグメント数 (n)			
引出し用重量台車	直線型耐力392.3KN (直線型耐力40t)	直線型耐力392.3KN (直線型耐力40t)	直線型耐力392.3KN (直線型耐力40t)
調整用重量台車	直線型耐力147.1KN (直線型耐力15t) 4台	直線型耐力147.1KN (直線型耐力15t) 8台	直線型耐力147.1KN (直線型耐力15t) 12台
レバーブロック	29.4KN (3.0t) 4台	29.4KN (3.0t) 4台	29.4KN (3.0t) 4台

PC桁質量(t)	80t 以下		
	3	5	7
セグメント数 (n)			
引出し用重量台車	直線型耐力392.3KN (直線型耐力40t)	直線型耐力392.3KN (直線型耐力40t)	直線型耐力392.3KN (直線型耐力40t)
調整用重量台車	直線型耐力147.1KN (直線型耐力15t) 4台	直線型耐力147.1KN (直線型耐力15t) 8台	直線型耐力147.1KN (直線型耐力15t) 12台
レバーブロック	29.4KN (3.0t) 4台	29.4KN (3.0t) 4台	29.4KN (3.0t) 4台

PC桁質量(t)	120t 以上		
	3	5	7
セグメント数 (n)			
引出し用重量台車	直線型耐力588.4KN (直線型耐力60t)	直線型耐力588.4KN (直線型耐力60t)	直線型耐力588.4KN (直線型耐力60t)
調整用重量台車	直線型耐力147.1KN (直線型耐力15t) 4台	直線型耐力147.1KN (直線型耐力15t) 8台	直線型耐力147.1KN (直線型耐力15t) 12台
レバーブロック	29.4KN (3.0t) 4台	29.4KN (3.0t) 4台	29.4KN (3.0t) 4台

PC桁質量(t)	120t 以下		
	3	5	7
セグメント数 (n)			
引出し用重量台車	直線型耐力588.4KN (直線型耐力60t)	直線型耐力588.4KN (直線型耐力60t)	直線型耐力588.4KN (直線型耐力60t)
調整用重量台車	直線型耐力147.1KN (直線型耐力15t) 4台	直線型耐力147.1KN (直線型耐力15t) 8台	直線型耐力147.1KN (直線型耐力15t) 12台
レバーブロック	29.4KN (3.0t) 4台	29.4KN (3.0t) 4台	29.4KN (3.0t) 4台

PC桁質量(t)	160t 以上	
	5	7
セグメント数 (n)		
引出し用重量台車	直線型耐力784.5KN (直線型耐力80t)	直線型耐力588.4KN (直線型耐力60t)
調整用重量台車	直線型耐力147.1KN (直線型耐力15t) 8台	直線型耐力147.1KN (直線型耐力15t) 12台
レバーブロック	29.4KN (3.0t) 4台	29.4KN (3.0t) 4台

PC桁質量(t)	160t 以下	
	5	7
セグメント数 (n)		
引出し用重量台車	直線型耐力784.5KN (直線型耐力80t)	直線型耐力588.4KN (直線型耐力60t)
調整用重量台車	直線型耐力147.1KN (直線型耐力15t) 8台	直線型耐力147.1KN (直線型耐力15t) 12台
レバーブロック	29.4KN (3.0t) 4台	29.4KN (3.0t) 4台

誤 ⇒ 正

下線付き部が修正部

u003c/div>

p883 単価3-43号表 架設機械器具費

(1式当り)

名称	規格	単価	数量	単価	金額	摘要
架設桁設備		日	45	29,700	1,336,500	表3-7
桁吊装置設備	定格荷重392KN (40t)	〃	90	22,900	2,061,000	表3-17 2基*45日
横取り装置設備		〃	45	16,000	720,000	表3-31
引出し設備		〃	45	13,900	625,500	表3-43
軌道設備	37kg/m級	100m・日	63	2,630	165,690	表3-80 45日*140/100
諸雑費	上記計の8%	式	1		392,695	表3-168
計					5,301,385	

単価3-43号表 架設機械器具費

(1式当り)

名称	規格	単価	数量	単価	金額	摘要
架設桁設備		日	45	29,700	1,336,500	表3-7
桁吊装置設備	定格荷重392KN (40t)	〃	90	22,900	2,061,000	表3-17 2基*45日
横取り装置設備		〃	45	16,000	720,000	表3-31
引出し設備		〃	45	13,900	625,500	表3-43
軌道設備	30kg/m級	100m・日	63	2,160	136,080	表3-80 45日*140/100
諸雑費	上記計の8%	式	1		390,326	表3-168
計					5,269,406	

(注) 1. 軌道設備損料は、L2の延長のみを計上する。(L1の延長はセグメント主桁組立工の諸雑費に含む)

p890 表3-82 プレキャスト桁用架設工具共用1日当たり複合損料

(1組当り)

複合損料 (円)	5,650	電気ドリル、電気グラインダ、インパクトレンチ、レバーブロック、ジャーナルジャッキ、酸素調整器、アセチレン調整器、敷木等を含む一式の損料。
-------------	-------	--

表3-82 プレキャスト桁用架設工具共用1日当たり複合損料

(1組当り)

複合損料 (円)	5,500	電気ドリル、電気グラインダ、インパクトレンチ、レバーブロック、ジャーナルジャッキ、酸素調整器、アセチレン調整器、敷木等を含む一式の損料。
-------------	-------	--

表3-83 場所打桁用架設工具共用1日当たり複合損料

(1組当り)

複合損料 (円)	8,760	電気ドリル、電気グラインダ、インパクトレンチ、レバーブロック、ジャーナルジャッキ、酸素調整器、アセチレン調整器、敷木等を含む一式の損料。
-------------	-------	--

表3-83 場所打桁用架設工具共用1日当たり複合損料

(1組当り)

複合損料 (円)	8,500	電気ドリル、電気グラインダ、インパクトレンチ、レバーブロック、ジャーナルジャッキ、酸素調整器、アセチレン調整器、敷木等を含む一式の損料。
-------------	-------	--

p748 ブラケット式支保工参考図

工事中(図面)

埋込金物

ブラケット式支保工参考図

工事中(図面)

埋込金具

p878 表3-95 プレキャストセグメント主桁組立工歩掛

(主桁1本当り)

名称	単価	歩掛		
		3分割	5分割	7分割
橋梁世話役	人	2.4	3.3	3.8
橋梁特殊工	〃	10.1	14.5	17.2
普通作業員	〃	8.5	11.9	13.8
諸雑費	%	20	32	48

表3-95 プレキャストセグメント主桁組立工歩掛

(主桁1本当り)

名称	単価	歩掛		
		3分割	5分割	7分割
橋梁世話役	人	2.4	3.3	3.8
橋梁特殊工	〃	10.1	14.5	17.2
普通作業員	〃	8.5	11.9	13.8
諸雑費	%	20	32	48

(注) 1. 軌道施設の有無に関わらず上記歩掛を適用できる。
 2. 起動施設の有無に関わらず上記諸雑費を適用できる。
 3. 諸雑費は、接着剤、グラウト、コンクリート(端部)、型枠用合板、剥離剤等の材料費、表1-3の機械器具費を除く雑機械の損料等の経費、プレキャストセグメント桁組立に必要な消耗品費、電力に関わる経費であり労務費の合計額に上乗率を乗じた額を上限として計上する。
 4. 使用材料として計上するものは、PCケーブルのみとし使用量は次式による。なお、定着装置は製作費に含まれるので計上しない。
 使用量=設計量*(1+k)

(注) 1. 軌道施設の有無に関わらず上記歩掛を適用できる。
 2. 起動施設の有無に関わらず上記諸雑費を適用できる。
 3. 諸雑費は、接着剤、グラウト、コンクリート(端部)、型枠用合板、剥離剤等の材料費、表3-79の機械器具費を除く雑機械の損料等の経費、プレキャストセグメント桁組立に必要な消耗品費、電力に関わる経費であり労務費の合計額に上乗率を乗じた額を上限として計上する。
 4. 使用材料として計上するものは、PCケーブルのみとし使用量は次式による。なお、定着装置は製作費に含まれるので計上しない。
 使用量=設計量*(1+k)

4 ページ